

政策シート (政策名) 創造都市の推進

(予算費目名) 文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

都市の将来像である「市民協働で未来へかがやく『創造都市・浜松』」の実現に向けて、国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などを通じ、文化と産業活動の連携で発展する創造都市・浜松の実現を目指す。
特に、音楽に関してはユネスコの理念である文化的多様性を具現化することを目指しつつ、楽器産業の集積性、国際的音楽イベントのノウハウ、市民の充実した音楽活動を活かしながら新しい音楽文化の創造、音楽・サウンド産業の振興、音楽人材の育成を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	73,112	258,715
決算	73,971	
人件費(A)	44,800	44,800
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	118,771	303,515

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度	%	43	目標	34	36
			実績	35.9	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

都市の将来像である「市民協働で未来へかがやく『創造都市・浜松』」の実現に向けて、国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などを通じ、文化と産業活動の連携で発展する創造都市・浜松の実現を目指す。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

- 創造都市推進事業ではUCCN、CCNJを通じた創造都市間の交流を行うとともに、創造都市実現に向けた中間支援組織に関する調査を実施した。
- みんなのはままつ創造プロジェクトでは、継続事業に対する支援制度を新設するとともに、年間を通じた事業が実施可能となるよう、提案募集時期を早めた。
- まちなかアート整備事業では、プロポーザルにより質の高いアート展示を設置した。
- 子どもの才能を伸ばす課外授業では効果的な実施体制の構築に向けて、類似事業の窓口を一本化するよう調整を図った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	創造都市推進事業	○	○	○		303,515	258,715	6.0			1.0	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						303,515	258,715	6.0			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 創造都市推進事業

◇事業目的・事業対象

国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などを通じ、文化と産業活動の連携で発展する創造都市・浜松の実現を目指す。

◇事業の概要

・ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市や国内の創造都市との連携・交流を通じて創造都市への取り組みを加速させるとともに、浜松市創造都市推進会議において、取り組みの進捗管理、「浜松版アーツカウンシル」などの中間支援組織の設置に向けた調査研究、「創造都市・浜松」の情報発信を行う。

【重点戦略項目 No.105】

・市民活動団体等が主体的に実施する創造的な取り組みに対して事業経費を助成する。

【重点戦略項目 No.10、104】

・市民の創造性を高め、まちなかを活性化するために都心公共空間へ一定のテーマを持つアート空間をまちなかに展示する。

【重点戦略項目No.103】

・ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市をはじめとする国内外の創造都市の協力を得て、世界音楽の祭典事業及びサウンドデザインフェスティバルのプレ事業となるシンポジウムを開催する。

【重点戦略項目No.106】市民、NPO、アーティストなどが行う文化芸術活動や創作活動を活発化するため、「浜松版アーツカウンシル」などの支援組織を設置する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	73,112	258,715
	決算	73,971	
	国・県支出	11,307	
	市債		
	その他	27,000	
	一般財源	35,664	258,715
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		44,800	44,800
人工	正規	6.0	6.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	1.0	1.0

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
「みんなのはままつ創造プロジェクト」の制度拡充				-	105
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	制度拡充	継続	継続		継続
実績値	制度拡充				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
まちなかアートの整備箇所(か所)(累計)				-	10,104
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	2	3	5		-
実績値	2				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)				Ⅲ-2(1)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	34	36		38	
実績値	35.9				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
イベント参加者数(人)					103
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	4000	11450	-		
実績値	8065				

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市や国内の創造都市との連携・交流を通じて創造都市への取り組みを加速させるとともに、浜松市創造都市推進会議において、取り組みの進捗管理、「浜松版アーツカウンシル」などの中間支援組織の設置に向けた調査研究、「創造都市・浜松」の情報発信を行う。

【重点戦略項目 No.105】

・市民活動団体等が主体的に実施する創造的な取り組みに対して事業経費を助成する。また、より創造的な活動が活発化するような制度拡充を図る。

・産学官の連携により、将来の浜松のIT産業を担う人材を育成するための課外講座を開催する。また、関連する取り組みであるダビンチキッズ・ITキッズプロジェクトの効果的な実施体制の構築に向けた再編を進める。

【重点戦略項目 No.10、104】

・市民の創造性を高め、まちなかを活性化するために、都心公共空間へ一定のテーマを持つアート空間をまちなかに整備する。[決算 10,489千円(うち前年度繰越 10,489千円)]

・事業の成果と課題

指標の達成度

○創造都市推進事業ではUCCN、CCNJを通じた創造都市間の交流を行うとともに、創造都市実現に向けた中間支援組織に関する調査を実施した。

○みんなのはままつ創造プロジェクトでは、継続事業に対する支援制度を新設し、38件の事業を補助採択(うち1件辞退)した。また、年間を通じた事業が実施可能となるようH28年度採択事業の提案募集時期を早め、平成27年12月から事業募集を開始した。

○まちなかアート整備事業では、9月までは実証実験で整備した設備により継続展示を行い、10月からはプロポーザルにより選定した業者に委託して、より質の高いアート展示を設置した。ただ、整備に向けた当初の計画について、設備を継続的に使用した作品展示が難しいといった問題が生じており、今後の整備計画を再検討する必要がある。

○子どもの才能を伸ばす課外授業では効果的な実施体制の構築に向けて、類似事業の窓口を一本化するように調整を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・みんなのはままつ創造プロジェクトにおいて新たな支援制度を創設するとともに、事業期間の拡大を図った。

・子どもの才能を伸ばす課外授業において類似事業の窓口一本化にむけた調整を図り、複数課の事業を一課に集約した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・創造都市推進事業において、浜松版アーツカウンシルなどの中間支援組織の設置等に向けた取り組みをより具体化していく。

・まちなかアート整備事業の整備計画を見直し、必要に応じて新たな整備計画の策定を検討する。

・世界音楽の祭典を成功させるとともに、翌年度のサウンドデザインフェスティバルが、文化と産業が連携した創造的な取り組みとなるよう準備を進める。

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 創造都市推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
105	継続事業への支援制度導入	運用の見直し	要綱の見直し	新要綱による運用
10, 104	バスターミナルへのアート整備	バスターミナルへのアート整備	公共空間へのアート整備	公共空間へのアート整備
103	・世界創造都市フォーラム開催 ・世界音楽の祭典事業(プレイベント)	・世界音楽の祭典事業	仮 サウンドデザインフェスティバル	
106	調査研究	設置に向けた検討	設置準備	設置